

社会福祉学科の教育

教育目的

その人らしい生活を支えるために必要な福祉・心理に関する専門的知識および技術を身につけ、人や地域社会とあたたかい関わりをもち、人権を擁護することのできる人間性豊かな福祉人材の育成を図ることを目的とする。

学修教育目標

A 知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。
B 専門的技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
H コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科学修教育目標

A①社会福祉学の基礎的な理解	社会福祉に関する基礎的な知識、技術について理解している。
②ソーシャルワークや介護及び隣接領域等の理解	ソーシャルワークや介護の理解や精神保健・心理等の知識を身につけている。
B①面接技術や生活支援技術、カウンセリング等の能力	対人援助や生活支援に必要な知識・技術について理解している。
②生活ニーズをアセスメントできる力	利用者の立場にたって物事を判断し、理解していく力を身につけている。
③総合的な支援を計画的に実践できる力	論理的な根拠をもって援助を計画的に実践していく力を身につけている。
C 行動を科学的に理解する力	人間の行動や心理について科学的、客観的に理解できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
EG自己覚知の実践	価値感や倫理観と向き合いながら自らを律し、利用者を理解していくことができる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
H①言語、非言語によるコミュニケーション技術	利用者に合った方法でコミュニケーションを実践できる力を身につける。
②プレゼンテーションを行う力	情報を的確に伝える力や解りやすく説明できる能力を身につける。
③記録や記述を行う力	感じたことや考察したことなどを的確に記録したり、記述することができる。

自己形成を進める行動目標10項目(社会福祉学科 福祉マトリックス)

- 1 「私」の経験をもとに考える
- 2 状況や関係を把握して考える
- 3 もう一人の「私」を立ち上げ考える
- 4 「私」宣言をつくる
- 5 自己・他者を理解しコミュニケーションする
- 6 福祉に関わり知識・技術を習得する
- 7 他者に向けて発信する
- 8 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- 9 福祉に関わる専門性を発揮する
- 10 福祉社会に生きる「私」になる

※「学修教育目標(A～H)」と「自己形成を進める行動目標(1～10)」を組み合わせることで各授業科目の到達目標を設定する。

■社会福祉学科 (2024年度 入学生)

(注意事項)

・介護福祉士国家試験受験資格取得のために、○印すべての科目と合計6単位（3科目）以上の取得が必要である。

・社会福祉士および精神保健福祉士国家試験受験資格取得のために、卒業後2年以上の経歴経験が必要である。

・福祉心理士登録申請時には「科目」の科目の単位取得時、社会福祉施設等での実務経験が3年以上有していることが必要である。

・文部科学省修学奨励資格については「乙」印の科目の単位を取得することが必要である。

・卒業には、必修科目（46単位）を含め、選択科目（15単位）のうち「基礎科目（5単位）のうちの1単位、選択科目より1.5単位の単位設定が必要である。

・（ここから下のしくみ）は社会福祉士・精神保健福祉士養成指定科目の「既学奨励」の認められる科目となります。

・「介護福祉士」は社会福祉士・精神保健福祉士養成指定科目の「ノーベンジャワークの理論と方法（共通）」の認められる科目となります。

2024年度入学生 履修系統図 社会福祉学科

		1年次		2年次	
		前期	後期	前期	後期
専門科目	① 専門共通	心理学と心理的支援	こことからだのしくみⅡ		
		社会学と社会システム	社会福祉の原理と政策Ⅰ	社会福祉の原理と政策Ⅱ	
		ソーシャルワークの基礎と専門Ⅰ	社会福祉調査の基礎		
			介護過程Ⅰ	ソーシャルワークの理論と方法（共通）	
			地域福祉と包括支援体制Ⅰ	地域福祉と包括支援体制Ⅱ	
		障害者福祉	社会保険Ⅰ	社会保険Ⅱ	
					権利擁護を支える法制度
		ソーシャルワーク演習Ⅰ			刑事司法と福祉
専門科目	② 介護福祉専門	介護の基本Ⅰ	介護の基本Ⅱ		介護の基本Ⅲ
		コミュニケーション技術Ⅰ	コミュニケーション技術Ⅱ		介護の基本Ⅳ
		生活支援技術Ⅰ	生活支援技術Ⅱ	生活支援技術Ⅲ	生活支援技術Ⅳ
				生活支援技術Ⅴ	
				介護過程Ⅱ	介護過程Ⅲ
			こことからだのしくみⅠ	こことからだのしくみⅢ	こことからだのしくみⅣ
				発達と老化の理解Ⅰ	発達と老化の理解Ⅱ
				認知症Ⅰ	認知症Ⅱ
				障害の理解Ⅰ	障害の理解Ⅱ
				医療的ケア基礎	感染症Ⅰ
専門科目	③ 社会福祉専門		介護総合演習Ⅰ	介護総合演習Ⅱ	介護総合演習Ⅲ
		高齢者福祉	福祉サービスの組織と運営	ソーシャルワークの基礎と専門Ⅱ	ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ
		児童・家庭福祉			ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ
					貧困に対する支援
					保健医療と福祉
				ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	
				ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ
				ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ	
				ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
専門科目	④ 精神保健福祉専門			精神医学と精神医療Ⅰ	精神医学と精神医療Ⅱ
				現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ
			精神障害リハビリテーション論	精神保健福祉の原理Ⅰ	精神保健福祉の原理Ⅱ
			精神保健福祉制度論	精神ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ	精神ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ
				精神ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	精神ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ
				精神ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ	精神ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ
				精神ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	精神ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
専門科目	⑤ 心理専門		心理学研究法	心理学基礎実験	社会心理学
			心理学統計法	心理学基礎実習	発達心理学
			心理検査法	カウンセリング基礎理論	心理アセスメント基礎実習
					カウンセリング基礎演習
					臨床心理学
				介護実習Ⅱ－①	介護実習Ⅱ－②
			介護実習Ⅰ	ソーシャルワーク実習Ⅰ	ソーシャルワーク実習Ⅱ
				精神ソーシャルワーク実習Ⅰ	精神ソーシャルワーク実習Ⅱ
				福祉心理研究Ⅰ	福祉心理研究Ⅱ
				生と死の倫理学	
総合科目	⑥ 実習			人間関係論	
				職業選択と自己実現	
			臨床美術	臨床美術の実践Ⅰ	臨床美術の実践Ⅱ
総合科目	⑦ 人文学	福祉の人間学			
		地域づくりかえ学	富山コミュニティー論		
		生涯スポーツ実技			
		日本語表現技法			
		English Base			
		基礎日本語			
		デジタル文書入門			データサイエンス入門
					コミュニケーション論
総合科目	⑧ 生涯学習力				
総合科目	⑨ コミュニケーション				

社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士資格取得に必要な共通科目

社会福祉士・精神保健福祉士資格取得に必要な共通科目

介護福祉士資格取得に必要な科目

看護学科の教育

教育目的

看護師として正確な専門知識と安全な技術を身につけ、本人と家族を含めた看護の対象やその対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解を深め、信頼関係を形成し、安心感を与えることのできる態度と幅広い教養を身につけ、常に自己を向上させる意欲を備えた看護実践者の育成を図ることを目的とする。

学修教育目標

A 知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。
B 専門的技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
H コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科学修教育目標

A①看護の本質・目的の理解	看護に活用される理論の基礎的知識を身につけ、未来で活躍する看護職としてのビジョンを持つ。
②看護の対象の理解	看護の対象であるあらゆる人々と家族の健康と生活についての理解を深める。
③看護の対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への	対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解を深める。
④看護の内容・方法の理解	看護実践に必要な内容・方法に関する知識・理解を深める。
B 看護に必要な基本技術の習得	あらゆる場において看護を実践するための応用可能な基本的技術を習得する。
C 看護実践のための論理的思考	さまざまな知識・技術を統合し活用するために論理的に考える姿勢を持つ。
D 看護実践における問題解決	知識を活用し、看護過程の展開ができる。
E 学修継続のための自己管理	学修継続のために心身の健康と行動を自らまたは適切な支援を得て管理できる。
F チームワーク・リーダーシップ	学修目標達成のために、自己の役割を理解し、グループでの学修、実習を遂行できる。
G 看護師としての倫理観	看護の対象である人々を護り、その人々の代弁者となる意識を持つ。
H コミュニケーション力	他者に対して聞くこと、伝えることを確実にできる。

自己形成を進める行動目標10項目(看護学科福祉短マトリックス)

1 「私」の経験をもとに考える
2 状況や関係を把握して考える
3 もう一人の「私」を立ち上げ考える
4 「私」宣言をつくる
5 自己・他者を理解しコミュニケーションする
6 看護に関わり知識・技術を習得する
7 他者に向けて発信する
8 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
9 看護に関わる専門性を発揮する
10 地域社会に看護師として生きる「私」になる

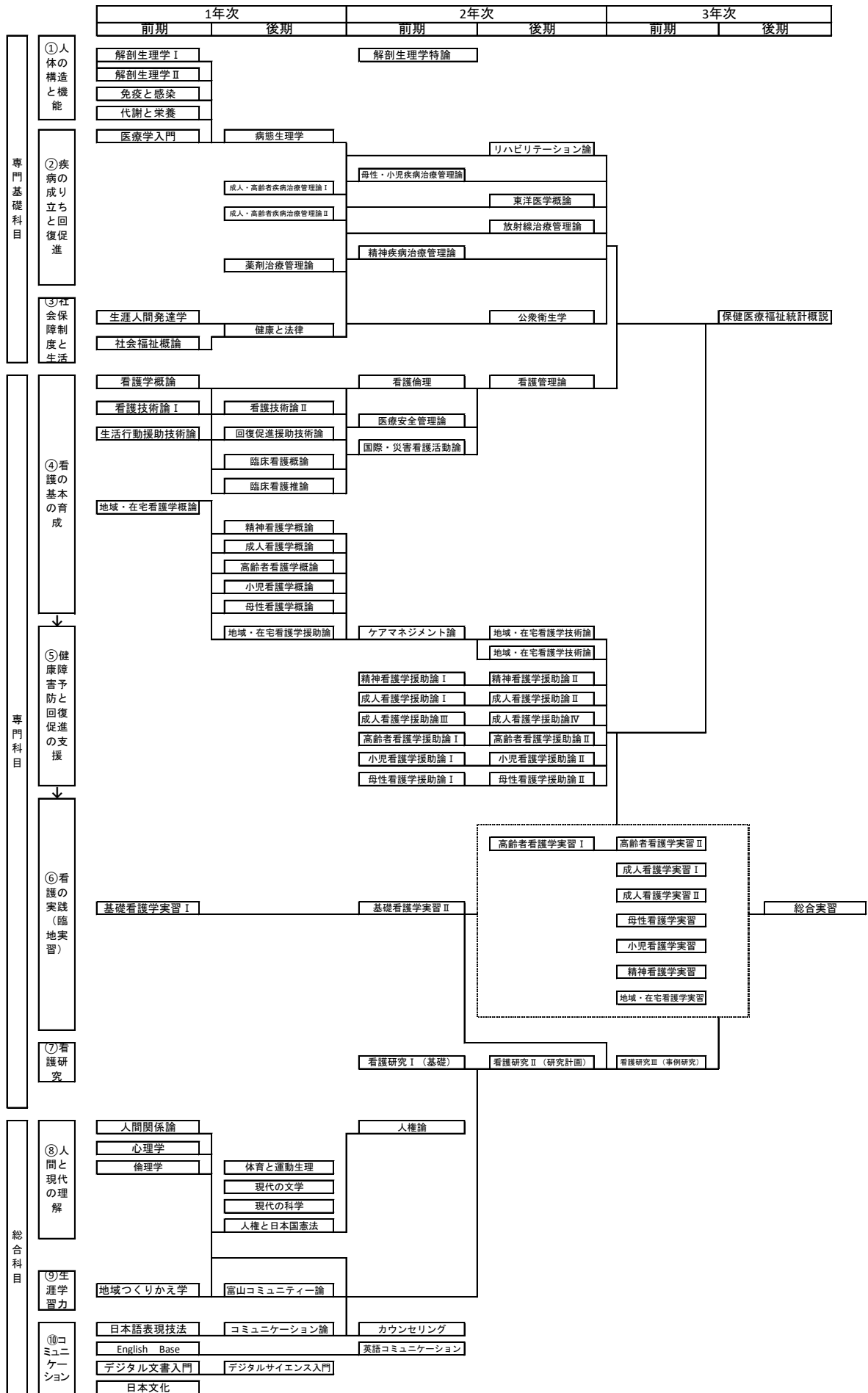
※「学修教育目標(A～H)」と「自己形成を進める行動目標(1～10)」を組み合わせ、各授業科目の到達目標を設定する。

履修科目一覧

看護学科 (2024年度入学生)

3年次													卒業要件 単位数		
前期			後期			前期			後期						
コード	開講科目名	授業 形態	単位数	コード	開講科目名	授業 形態	単位数	コード	開講科目名	授業 形態	単位数	コード	開講科目名	授業 形態	単位数
① 人体の構造と 機能	270394 解剖生理学Ⅰ	講義	2	270379 解剖生理学特論	講義	1									
	270395 解剖生理学Ⅱ	講義	2												
	270203 免疫と感染	講義	1												
	270204 代謝と栄養	講義	1												
	270205 医療学入門	講義	1												
② 疾病の発生(立ち上)と 回復の促進	270340 臨床免疫学	講義	1	270209 母性・小児疾病治療管理論	講義	1	270214 東洋医学概論	講義	1						
	270207 成人・高齢者疾病治療管理論Ⅰ	講義	1	270210 精神科疾病治療管理論	講義	1	270375 リハビリテーション論	講義	1						
	270208 成人・高齢者疾病治療管理論Ⅱ	講義	2	270211 放射線治療管理論	講義	1									
	270212 薬剤治療管理論	講義	1												
	270218 健康と法律	講義	1	270217 公衆衛生学	講義	1									
③ 社会保健制度と 生活者の健康	270219 社会福祉概論	講義	1												
	270301 看護学概論	講義	2	270302 看護倫理	講義	1	270343 看護管理論	講義	1						
	270341 看護技術論Ⅰ	演習	2	270376 国際・災害看護活動論	講義	1									
	270304 生活行動援助技術論	演習	2												
	270381 地域・在宅看護学概論	講義	2												
④ 看護の基本	270311 精神看護学概論	講義	1	270383 ケアマネジメント論	演習	1	270384 地域・在宅看護技術論	講義	1						
	270312 成人看護学概論	講義	1	270393 精神看護学援助論Ⅰ	講義	1	270385 地域・在宅看護過程	講義	1						
	270313 高齢者看護学概論	講義	1	270387 成人看護学援助論Ⅰ	講義	2	270349 精神看護学援助論Ⅱ	演習	1						
	270314 小児看護学概論	講義	1	270388 成人看護学援助論Ⅲ	講義	2	270351 成人看護学援助論Ⅱ	演習	1						
	270315 母性看護学概論	講義	1	270389 高齢者看護学援助論Ⅰ	講義	1	270353 成人看護学援助論Ⅳ	演習	1						
⑤ 健康増進の予防 と回復を促進する 支援方法	270382 地域・在宅看護学援助論	講義	1	270390 小児看護学援助論Ⅰ	講義	1	270355 高齢者看護学援助論Ⅱ	演習	1						
	270391 母性看護学援助論Ⅰ	講義	1	270391 母性看護学援助論Ⅰ	講義	1	270357 小児看護学援助論Ⅱ	演習	1						
	270325 基礎看護学実習Ⅰ	実習	2	270326 基礎看護学実習Ⅱ	実習	2	270327 成人看護学実習Ⅰ	実習	3						
	270328 成人看護学実習Ⅱ	実習	3	270329 高齢者看護学実習Ⅰ	実習	3	270328 成人看護学実習Ⅱ	実習	3						
	270330 高齢者看護学実習Ⅱ	実習	2	270330 高齢者看護学実習Ⅱ	実習	2	270330 高齢者看護学実習Ⅱ	実習	2						
⑥ 看護の発展 (臨床実習)	270360 小児看護学実習	実習	2	270360 小児看護学実習	実習	2	270360 小児看護学実習	実習	2						
	270333 母性看護学実習	実習	2	270333 母性看護学実習	実習	2	270333 母性看護学実習	実習	2						
	270334 精神看護学実習	実習	2	270334 精神看護学実習	実習	2	270334 精神看護学実習	実習	2						
	270335 地域・在宅看護学実習	実習	2	270335 地域・在宅看護学実習	実習	2	270335 地域・在宅看護学実習	実習	2						
	270336 総合実習	実習	2	270336 総合実習	実習	2	270336 総合実習	実習	2						
⑦ 看護研究	270392 看護研究Ⅰ (看護研究の基礎)	講義	1	270392 看護研究Ⅰ (看護研究の基礎)	講義	1	270392 看護研究Ⅰ (看護研究の基礎)	講義	1						
	270392 看護研究Ⅱ (看護研究の計画)	講義	1	270392 看護研究Ⅱ (看護研究の計画)	講義	1	270392 看護研究Ⅱ (看護研究の計画)	講義	1						
	270101 人間関係論	講義	2	270101 人間関係論	講義	2	270101 人間関係論	講義	2						
	270104 * 心理学	講義	2	270106 * 現代の文学	講義	2	270102 人権論	講義	2						
	270103 * 倫理学	講義	2	270107 * 現代の科学	講義	2	270107 * 現代の科学	講義	2						
⑧ 人間と現代の 理解	270378 * 人権と日本国憲法	講義	2	270378 * 人権と日本国憲法	講義	2	270378 * 人権と日本国憲法	講義	2						
	270373 地域づくりかえ学	講義	1	270374 富士コミュニケーション論	講義	1	270374 富士コミュニケーション論	講義	1						
	290101 English Base	演習	1	270116 コミュニケーション論	演習	1	270116 コミュニケーション論	演習	1						
	270114 * 日本文化	演習	1	290103 データサイエンス入門	演習	1	290103 データサイエンス入門	演習	1						
	270370 * 日本語表現技法	演習	1	270370 * 日本語表現技法	演習	1	270370 * 日本語表現技法	演習	1						
⑨ コミュニケーション	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1						
	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1						
	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1						
	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1						
	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1	290102 デジタル文書入門	演習	1						
総合科目計				11				4							14
合計(84科目)															102

2024年度入学生 履修系統図 看護学科



※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができる。

幼児教育学科の教育

教育目的

子どもの保育・教育に関する専門知識、技術を修得し、音楽や造形、体育などを通して、子どもの感性を育む表現力を身につけ、さらに保護者や同じ職場の仲間から信頼される幅広い教養と使命感をもって、子どもたちの幸せをサポートできる人間愛に満ちた保育者、教育者の育成を図ることを目的とする。

学修教育目標

A 知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。
B 専門的技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
H コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科学修教育目標

A①保育・教育の本質・目的の理解	福祉や保育・教育の基礎的な知識を身につけるとともに、保育者として必要な役割について理解できる。
②保育・教育の対象の理解	子どもの心身の発達および健康管理についての知識を身につける。
③保育・教育の内容・方法の理解	乳児や障がい児も含め、様々な対象の子どもに対する保育・教育の内容・方法や計画に関する知識を身につける。
B 保育・教育に必要な基礎技術	音楽、造形、体育などの活動を通して子どもの感性を育むことができるよう、それらの基本的な技術を身につける。
C 記録の技術と子どもの理解	授業のレポートや実習報告書などを作成し、子どもの育ちの理解を深め、表現できる。
D 指導計画を立案する力	子どもの生活に即した保育・教育の計画を立案・実施し、自己評価することができる。
E 自己管理能力	自らを律して行動できる。
F 保育者のチームワーク	他者と信頼関係を築き、目標実現のため協力し共に育ちあうことができる。
G 保育者の倫理観	保育者の社会的責任を理解し、子どもの最善の利益に配慮できる。
H 保育者として必要なコミュニケーション力	子どもと信頼関係を築くことができる。また、保護者とコミュニケーションをとることにより家庭や地域社会を理解できる。

自己形成を進める行動目標10項目(幼児教育学科福祉短マトリックス)

1 「私」の経験をもとに考える
2 状況や関係を把握して考える
3 もう一人の「私」を立ち上げ考える
5 自己・他者を理解しコミュニケーションする
6 保育・教育に関わり知識・技術を習得する
7 他者に向けて発信する
8 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
9 保育・教育に関わる専門性を発揮する
10 子どもたちの幸せをサポートする「私」になる

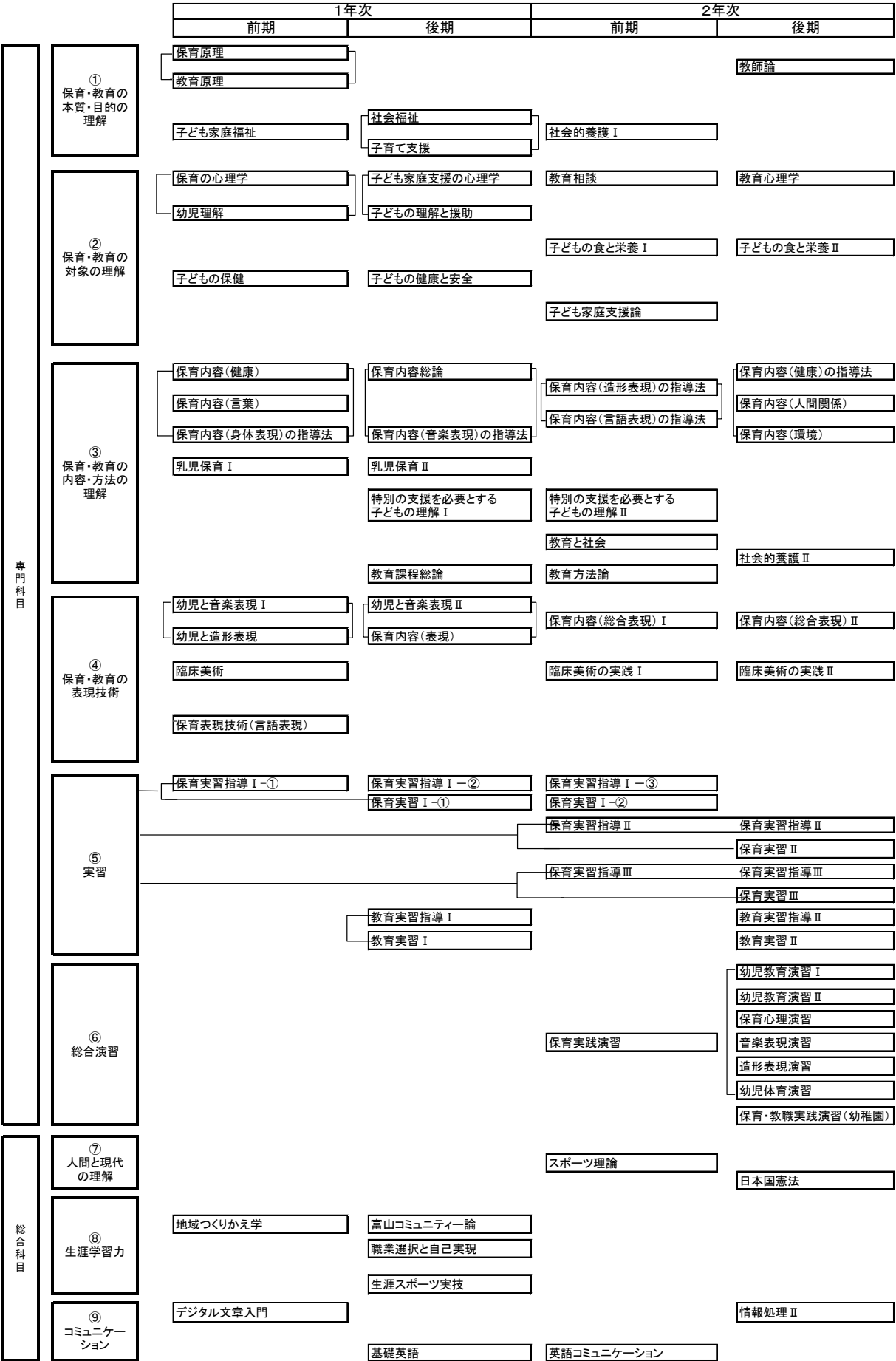
※「学修教育目標(A～H)」と「自己形成を進める行動目標(1～10)」を組み合わせ、各授業科目の到達目標を設定する。

覽
1
目
科
修
履

配当年次 開講時期		1年次				2年次				卒業後 必要単 位														
区分	科目区分	前期				後期				前期				後期										
		コード	開講科目名	必修・選択・必修	単位数	幼稚園教諭	保育士資格	必修・選択・必修	単位数	幼稚園教諭	保育士資格	必修・選択・必修	単位数	幼稚園教諭	保育士資格	必修・選択・必修	単位数							
専 門 科 目	① 保育・教育の 本質・目的の理解	240158	保育原理	◎	2	講義	◎	●	●	2	講義	◎	●	●	2	講義	◎	●	●	2	講義			
		240109	教育原理	◎	2	講義	◎	●	●	1	演習													
		240216	子どもの家庭福祉	◎	2	講義		◎	●	●														
		240219	保育の心理学	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義												
		240222	子どもの保健	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義												
	② 保育・教育の 対象の理解	240225	幼児理解	◎	2	講義	◎	●	●	●	1	講義												
		240219	保育の心理学	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義												
		240222	子どもの保健	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義												
		240225	幼児理解	◎	2	講義	◎	●	●	●	1	講義												
		240223	子どもの健康と安全	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義												
③ 保育・教育の 内容・方法の理解	240247	保育内容(健康)	★	2	演習	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	
	240249	保育内容(音楽)	★	2	演習	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	
	240228	保育内容(身体表現)の指導法	◎	2	演習	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	
	240242	乳児保育Ⅰ	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	
	240242	乳児保育Ⅱ	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	
総 合 科 目	④ 保育・教育の 表現技術	240247	保育内容(健康)	★	2	演習	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義
		240249	保育内容(音楽)	★	2	演習	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義
		240228	保育内容(身体表現)の指導法	◎	2	演習	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義
		240242	乳児保育Ⅰ	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義
		240242	乳児保育Ⅱ	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義
	⑤ 実習	240235	幼児と音楽表現Ⅰ	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240246	幼児と造形表現	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240179	臨床美術	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240180	保育表現技術(言語表現)	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240211	保育実習指導Ⅰ-①	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
総 合 科 目	⑥ 総合演習	240212	保育実習指導Ⅰ-②	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240145	保育実習Ⅰ-①	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240182	保育実習指導Ⅱ	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240183	保育実習指導Ⅲ	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240183	保育実習指導Ⅲ	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
	⑦ 専門科目計	240214	保育実習指導Ⅰ	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240150	保育実習Ⅰ	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240184	保育実習指導Ⅱ	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240208	幼児教育演習Ⅰ	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240209	幼児教育演習Ⅱ	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
総 合 科 目	⑧ 生涯学習力	240186	保育心理演習	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240187	音楽表現演習	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240250	造形表現演習	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240210	幼児体育演習	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
		240153	保育・教職実践演習(幼稚園)	◎	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習	◎	●	●	●	2	実習
	⑨ コミュニケーション	240010	スポーツ理論	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義
		240009	日本語法	◎	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義	◎	●	●	●	2	講義
		240007	英語コミュニケーション	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240007	英語コミュニケーション	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
		240192	基礎英語	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習
総 合 科 目	240203	地域づくりかえろ学	◎	1	講義	◎	●	●	●	1	講義	◎	●	●	●	1	講義	◎	●	●	●	1	講義	
	240002	職業選択と自己実現	◎	1	講義	◎	●	●	●	1	講義	◎	●	●	●	1	講義	◎	●	●	●	1	講義	
総 合 科 目	240011	生涯スポーツ実技	◎	1	実技	◎	●	●	●	1	実技	◎	●	●	●	1	実技	◎	●	●	●	1	実技	
	240011	生涯スポーツ実技	◎	1	実技	◎	●	●	●	1	実技	◎	●	●	●	1	実技	◎	●	●	●	1	実技	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	
総 合 科 目	240102	デジタル文書入門	◎	1	演習	◎	●	●	●	1	演習	◎	●	●										

①卒業には、⑥印の全科目(30単位)を含め、■印の科目より6単位以上、★印の科目より3単位以上の単位設定が必要ですが、②保育実習Ⅲの資格を取得するためには、○印の科目から9単位以上、△印の科目から3単位以上の単位設定が必要です。ただし、保育実習Ⅱ(2単位)または保育実習Ⅲ(2単位)および保育実習指導Ⅲ(1単位)を含むこと。③幼稚園教諭一種免許の取得には、「幼稚園教諭」欄の○印の科目すべての単位設定が必要で、

2024年度入学生 履修系統図 幼児教育学科



※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができます。

履修科目一覧

■専攻科看護学専攻（2024年度 入学生）

1年次												修了要件必要単位
配当年次 開講時期	前期						後期					
	区分	コード	開講科目名	必修・選択	単位数	授業形態	コード	開講科目名	必修・選択	単位数	授業形態	
① 専門基礎科目		260107	国際看護論	選	1	講義	260106	看護心理学	選	3	講義	必修 (18単位)
		260103	看護における統計学の基礎	選	2	講義	260109	感染看護	選	2	講義	
		260108	看護倫理	選	2	講義	260105	看護ケアに生かす情報通信技術	選	1	講義	
② 専門強化科目		260202	地域包括ケア論	必	3	演習	260208	看護管理論	選	2	講義	選択 (13単位)
		260209	ライフサイクルにおける看護支援	選	2	講義						
		260210	看護理論	選	2	講義						
		260206	臨地実践研修	必	通年	実習	260206	臨地実践研修	必	10	実習	
		260207	看護実践研究	必	通年	演習	260207	看護実践研究	必	5	演習	
総合計												31

※修了要件：必修18単位＋選択13単位以上(専門強化科目から6単位以上を含む)=31単位以上